簡易・小型・軽量化 高品質・フル装備で 安価を実現!

全世界 デジタル放送方式対応!!

EIDEN

NEW 超高速伝送装置「SDI-Hyper」(2737B)
~HD-SDI回線でSNG信号(1トラポン)や4K信号の伝送を実現~

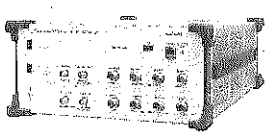
- SNG信号や4K信号を、既存のHD機器とHD回線を使い低コストで伝送
- 約1Gbpsの超高速、かつ、エラーの無い伝送を実現
- 映像音声だけでなく、制御信号や連絡音声(OW)も含めて、1トラポンを丸ごと伝送
- 汎用コーデックと接続し、4K信号を高品質、低遅延で伝送
- 送受切り替えによりSNG信号や4K信号の相互伝送が可能
- HD-SDI×2回線または、HD-SDI×1回線および汎用IP回線×1系統を使用することでIP信号の双方向伝送が可能

NEW 超小型RFキャプチャ & プレーヤー(4420A)

- 周波数450kHz~3.3GHz(オプション:50kHz~3.3GHz)
- 帯域幅(8MHz、24MHz、40MHz、54MHz 対応可能)
- スペクトラム表示機能、GPSモジュール内蔵
- DC+12Vによる動作可能
- 記録/再生部、軽量コンパクト(約3kg)

NEW RFキャプチャ&プレーヤー(4Diversity:4422A)
4系統のRF記録/再生 ※1系統(Single)、2ダイバーも可能

- 周波数範囲:100KHz~30MHz及び30MHz~1006MHz
- 記録帯域幅:1MHz、8MHz、24MHz、30MHz(100KHz~30MHzのみ)
- 1TByteSSD、eSATAポート、USB3.0ポート搭載
- DC+12V入力対応
- Low Noise Amplifier装備
- Auto Cal機能
- GPSモジュール内蔵
- スケジュール記録機能



※製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ、資料請求は…

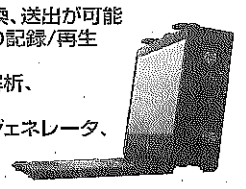
EIDEN 営電株式会社

〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木二丁目7番1号
TEL:(044)-(988)-4111(営業部)　FAX:(044)-(987)-7058(営業部)
ホームページ:http://www.eiden-gp.co.jp　E-mail:eiden-gp@eiden-gp.co.jp

NEW MMT・TLV Station(1708A)
MMT・TLVストリーム解析/TLVストリーム生成

8K・4K

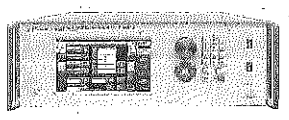
- 記録時のタイムスタンプに従いMMTファイル再生可能。また、時間情報関連パケットのタイムスタンプをリスタンプしながら再生が可能
- MMTストリームを局間TLVストリームに変換、送出が可能
- Ethernetポートより入力されるIPパケットの記録/再生が可能(※パケットロス無し)
- MMTパケットの伝送レート表示、制御情報解析、時刻情報解析が可能
- ソフトウェアライセンスとして、MMT・TLVジェネレータ、又はアナライザの選択/追加可能
- MMT受信機耐性試験機能搭載可能



NEW 高度化BSデジタル信号発生器(3256A)

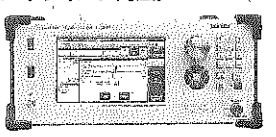
8K・4K

- 高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式 ARIB STD-B44 2.0改訂版に準拠
- 出力周波数:950MHz~3300MHz(10kHz step)
- ストリーム発生部、変調部、RFコンバータ部が一筐体
- 衛星伝送路のシミュレータ機能搭載
- MPEG-2 TSおよびTLV(Type Length Value)伝送可能
- Ethernetによるリモート制御可能



マルチシステムデジタルTV信号発生器
(MSD7000A/MSD5000A)

- 日本・欧州・米国・中国・南米・アジアなどの全世界のデジタルTV信号(地上、CATV、衛星、モバイル)の任意選択搭載可能
  ISDB-T/Tsb/S/C,V-Lowマルチメディア放送,DVB-T/H/S/S2/C,DVB-T2/C2,ATSC3.0, ATSC/ITU-T J.83B/ATSC-M/H, DTMB/CMMB, ISDB-Tb ワンセグ
- 卓上タイプ(研究及び開発に最適)
- TS信号発生器内蔵(2系統独立出力・ハードディスク内蔵)
- オールチャネルアップコンバータ内蔵 (MSD7000A:高性能コンバータ/ MSD5000A:標準コンバータ)
- ノイズ信号発生器内蔵
- フェージングシミュレータ/BER測定部搭載可能(いずれもオプション)



営電

8K/4K対応装置など 多彩な新商品を訴求

営電は「全世界デジタル・アナログ放送方式対応」をテーマに、8K/4K対応関連装置、米国次世代放送デジタル規格(ATSC3.0)対応装置や放送局向け4K伝送装置、局用モニター装置など、多彩な新商品を紹介する。

本年試験放送、18年本放送が予定されている8K/4K放送対応商品として、NHKの協力で製品化しARIB STD-B44 2.0版に準拠した高度広帯域衛星デジタル放送「3256A」と、1台でTLVストリーム生成とMMT/TLVストリームの解析可能なMMT/TLVステーションの「1708A」を展示。

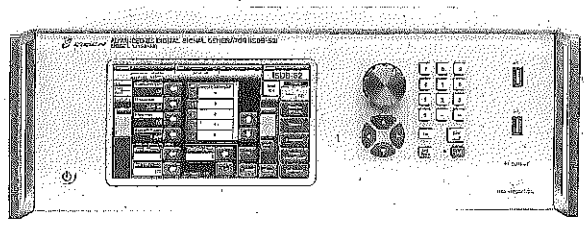
8K/4K放送対応の受信機やチューナなどの開発・生産に最適ソリューションを提供する。

高度化BS対応のBER測定器「7709B」を組み合わせることで、8K/4K放送対応の受信機やチューナなどの開発・生産に最適ソリューションを提供する。

また、局用設備として、15年フジテレビと共同開発し、16年に商品化された「SDI-Hyper」を展示。この装置はHD回線1本でSNG信号(1トラポン)や4K信号の伝送可能な1Gbpsの超高速伝送装置。各放送局などの既存HD-SDIの有効映像領域を活用して約960Mbpsのレートを確保しつつ、エラーフリーの安定した伝送を実現。特に全国の放送局間を結ぶHD素材伝送網を使用でき、既存のHD設備や回線を使用して安価にSNG信号や4K信号が伝送可能となる。

地上波デジタル放送局用モニター装置「3356A」や3種類の入力ストリームのTMCC付きフレーム化TS、TMCC基本情報付きTS、MPEG2-TS形式に対応したBS/東経110度CSデジタル放送局用モニター装置「3254A」を展示。

そのほか、RFキャプチャ&プレーヤーでは超小型RFキャプチャ&プレーヤー「4420A」や世界初の1筐体で4系統のRF信号を記録/再生が可能な4ダイバー対応RFキャプチャ&プレーヤー「4422A」など、次世代放送対応製品を多数展示する。



高度広帯域衛星デジタル放送信号発生器「3256A」